

区分	チェック項目	事業所評価	保護者評価	評価を踏まえた改善・対策	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	適切に確保できている。感染症対策も含めて、活動の際には部屋の割り振りなど気を付けています。	はい 20人 いいえ どちらでもない 1人 わからない	引き続き安全を考慮した部屋の活用に、十分努めます。
	2	職員の適切な配置	適切な職員配置をしています。臨時休業や急な予定変更があっても、臨機応変に配置をし直しています。	はい 15人 いいえ 1人 どちらでもない 1人 わからない 3人	改めて職員紹介や活動の様子をできる限り発信し、公表します。職員の質も高められるよう、保護者様やご利用者のご意見に引き続き対応できるよう努めます。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	できる限り整備しています。特性に合わせて、環境の見直しも行っていきます。	はい 18人 いいえ 1人 どちらでもない 1人 わからない 1人	活動の様子をHUGだけでなく、ブログなどを活用し、詳しくお伝えいたします。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	降園後、職員と役割分担をし、掃除を行います。新年度に変わり、一度掃除用具を一新しました。	はい 14人 いいえ 3人 どちらでもない 3人 わからない 3人	掃除用具の見直しや掃除の方法など、対策を考え検討します。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	月二回の会議を開き、支援にばらつきがないか、業務の進捗など、共有をしています。	はい いいえ どちらでもない わからない	引き続き実施します。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	?	はい いいえ どちらでもない わからない	?
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	町田市からの案内やメールなどの案内に積極的に参加しています。	はい いいえ どちらでもない わからない	コロナ禍なので参加が難しいものもあるが、リモートであれば可能なものも多いので、引き続き参加をし、職員の資質向上
適切な支援提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメント後・個別支援計画作成後は、保護者様にお見せする前に会議を開き、職員同士で共有しています。口頭のみではなく、共有ファイルを活用し、伝達の漏れが無いよう努めています。	はい いいえ どちらでもない わからない	引き続き実施します。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	会議を開き、実施しています。	はい 20人 いいえ どちらでもない わからない	引き続き実施します。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	児発管が中心となって作成しています。	はい 20人 いいえ どちらでもない わからない	できる限り活動のテーマなど、詳しくお伝えできるよう、引き続き実施します。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	活動やイベントの中で実施しています。	はい 17人 いいえ 1人 どちらでもない わからない 2人	HUGや引き渡しの時に、支援の意図や活動のテーマなど、可能な限り詳しくお伝えするよう努めます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	月二回の会議を開き、次月のイベントや活動内容を話し合い、立案しています。	はい いいえ どちらでもない わからない	引き続き実施します。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	月二回の会議を開き、休み期間や午後からのご利用者の時間に合わせて、イベントや活動内容を話し合い、立案しています。	はい いいえ どちらでもない わからない	引き続き実施します。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	月二回の会議を開き、活動内容や支援内容が被らないよう、曜日を基準に考えています。感染リスクを考え、室内での活動がメインとなってしまっているため、室内でもご利用者様に楽しんでもらえるよう工夫しています。	はい 17人 いいえ 1人 どちらでもない わからない 2人	外出支援がなかなかできずにいます。感染状況を見つつ、再開できるよう努めます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	その日一日の担当職員が中心となって、確認しています。	はい いいえ どちらでもない わからない	引き続き実施します。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	特記事項があれば口頭、もしくは文章で残し、職員間で共有しています。	はい いいえ どちらでもない わからない	引き続き実施します。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	HUGを活用し、より細かく記録をして次回ご利用の際に支援に役立てています。また、HUGは保護者様が見ることが出来ます。	はい いいえ どちらでもない わからない	引き続き実施します。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	コロナ禍なので直接会って面談はできていませんが、電話でのやり取りで実施しています。	はい いいえ どちらでもない わからない	引き続き実施します。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	サービス担当者会議は行っていないが、幼稚園の訪問に行った際に、担任の先生や発達センターの職員とやり取りをしている。	はい いいえ どちらでもない わからない	引き続き関係機関と情報共有を実施します。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	必要に応じて対応しています。	はい いいえ どちらでもない わからない	引き続き保護者様と相談をしながら、可能な範囲で実施します。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	必要に応じて対応しています。	はい いいえ どちらでもない わからない	引き続き保護者様と相談をしながら、可能な範囲で実施します。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	できる限り保護者様のご希望に沿って、保育所等の見学を実施します。また、幼稚園へのお迎え時に担任の先生とできる限り情報共有をしています。	はい いいえ どちらでもない わからない	引き続き実施します。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	放課後デイサービスに切り替わった後も、情報共有を行っています。	はい いいえ どちらでもない わからない	引き続き実施します。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	できる範囲で本社と連携をし、研修の受講に努めています。	はい いいえ どちらでもない わからない	引き続き機会があれば積極的に参加をします。

		原因・内容・改善の状況						
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	感染リスクが高まるので行なえていません。	はい どちらでもない	7人 4人	いいえ わからない	5人 4人	以前は同じおもちゃ箱グループのご利用者様や保護者様と交流する機会がありました。(合同運動会や、町田にカラオケをしに遊びに来てくれることも)少しでも落ち着けば再開できるよう、模索していきます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	できていません。	はい どちらでもない		いいえ わからない		地域にオープンな事業所になれるよう、模索していきます。
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	ご契約時や引き渡し時にご説明させていただいています。	はい どちらでもない	17人 2人	いいえ わからない	1人	ご質問等あればすぐに対応させていただきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	お伝えしています。	はい どちらでもない	20人	いいえ わからない		引き続き実施します。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	直接お会いして実施することが難しく、できていません。	はい どちらでもない	6人 3人	いいえ わからない	4人 4人	今後、保護者会を検討いたします。感染リスクを考慮しながらとなりますので、リモートなどを通じて交流の場を模索します。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎や引き渡し時にお伝えしています。伝達ミスが無いよう、HUGにも詳しく記入します。	はい どちらでもない	19人 1人	いいえ わからない		引き続き実施します。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	モニタリングに関わらず、ご利用者様の様子に応じて実施しています。	はい どちらでもない	17人 2人	いいえ わからない	1人	引き続き、ご質問等あればすぐに対応させていただきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	できていません。	はい どちらでもない	1人 3人	いいえ わからない	11人 5人	感染リスクを考慮しながら、今後交流の場を模索します。また、支援の様子を動画などで撮り、紹介ができないか検討します。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	LINEやHUG、お電話、口頭での連絡などで受け付けています。	はい どちらでもない	11人	いいえ わからない	9人	引き続き迅速に対応いたします。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	できる限り引き渡し時に一日の様子を細かくお伝えしています。HUGなども活用し、伝達漏れが無いようにしています。	はい どちらでもない	20人	いいえ わからない		引き続き実施します。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	「月のカレンダー」と、「お知らせや写真を掲載したキラキラ通信」の2種類のお手紙を毎月配布しています。	はい どちらでもない	20人	いいえ わからない		可能な範囲でブログの更新や日々の様子をお伝えできる方法を考えます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	LINEのやり取りも含めて、気を付けています。	はい どちらでもない	17人	いいえ わからない	3人	引き続き取り扱いには十分気を付けます。
非常時の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	毎月出しているお手紙やLINEなどを活用し、常に情報発信しています。	はい どちらでもない	15人	いいえ わからない	5人	改めてわかりやすい冊子やマニュアルを作成し、配布するよう努めます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年二回行っています。	はい どちらでもない	9人	いいえ わからない	11人	密を避けながらになるので、児童発達支援・放課後デイサービス合同は難しいが、できる限り避難訓練を行います。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	研修を行い、研修内容を基に会議を開き、防止に努めています。	はい どちらでもない		いいえ わからない		引き続き実施します。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	必要に応じて実施します。	はい どちらでもない		いいえ わからない		引き続き実施します。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	昼食時やおやつ提供時に職員間で気を付けています。	はい どちらでもない		いいえ わからない		引き続き実施します。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	実施しています。	はい どちらでもない		いいえ わからない		引き続き実施し、安全にお預かりできるよう、ヒヤリハット防止に努めます。
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか	一日の活動やイベントを楽しんでもらえるよう日々準備をしています。	はい どちらでもない	19人	いいえ わからない	1人	引き続き実施します。
	2	事業所の支援に満足しているか	会議を開いて、支援の内容を職員間で話し合っています。一日の活動やイベントを楽しんでもらえるよう日々準備をしています。	はい どちらでもない	19人 1人	いいえ わからない		満足いただけるよう、これからも支援内容の質向上を目指します。